

2025.1.31 開催

第5回「アトツギ甲子園」 中部ブロック (in愛知)

# 一般観覧 募集中!

## 第5回 アトツギ甲子園 地方大会 中部ブロック 出場者決定

中部ブロック  
審査委員



小田島 春樹  
有限会社さびや 代表取締役社長  
株式会社EBILAB 代表取締役

秋元 祥治  
株式会社やろまい  
代表取締役

生方 眞之介  
株式会社生方製作所  
代表取締役社長 / MACセンター長

### 「アトツギ甲子園」とは



全国各地の中小企業・小規模事業者の後継予定者が、既存の経営資源を活かした新規事業アイデアを競うピッチイベントです。

今年度より6ブロックにて地方大会を実施し、本大会を勝ち抜いたアトツギは、2月20日に東京（大手町）で開催される決勝大会へ出場することができます。

※決勝大会進出者は各ブロックから3名。

### 中部ブロック 開催概要

- 開催日程 : 2025年1月31日(金)
- 会場 : ウィンクあいち 6F 展示場 605  
愛知県名古屋市中村区名駅4-4-3 8

### ■ プログラム (予定)

12:30	開場
13:00~13:15	開会・審査委員紹介
13:15~14:10	ピッチ① (5人)
14:10~14:15	休憩
14:15~15:10	ピッチ② (5人)
15:10~15:15	休憩
15:15~16:10	ピッチ③ (5人)
16:10~16:15	休憩
16:15~17:10	トークセッション
17:10~17:15	休憩
17:15~17:30	審査発表・総評
17:30~17:40	写真撮影
	その後、名刺交換会等

### 中部ブロック審査委員



#### 秋元 祥治 氏

株式会社やろまい  
代表取締役

2001年より人材をテーマにした地域活性に取り組むG-netを創業L03年法人化、現在理事。また、「売上アップ」に焦点を当てた岡崎市の公的産業支援機関「オカピズ」立ち上げ、センター長・現チーフコーディネーターとして、開設11年で累計約2万7千件・4100社の地域中小企業等の来訪相談に対応、1000件を超える新商品・新規事業を生み出す。武蔵野大学アントレプレナーシップ学部の立ち上げに携わり、現在教授。



#### 小田島 春樹 氏

有限会社さびや 代表取締役社長  
株式会社EBILAB 代表取締役CEO

1985年、北海道生まれ。大学でマーケティングと会計を専攻し、卒業後は大手通信企業に入社。組織人事や営業企画を担当したのち、2012年に妻の実家が営む「さびや」に入社。店長、専務を経て有限会社さびやを継承し、代表取締役社長に就任。

2018年には株式会社EBILABを創業し、代表取締役CEOに就任。サービス業におけるデータ分析やテクノロジー活用の普及を目指し、啓蒙や教育活動にも注力。2022年には地域課題の解決をテーマに三重大学地域イノベーション学研究所で博士号を取得。

現在は三重大学地域イノベーション学会理事や公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会理事を務め、オープンイノベーション活動を推進している。



#### 生方 眞之介 氏

株式会社生方製作所  
代表取締役社長 / MACセンター長

世界中に安全を供給するデバイスメーカー生方製作所（連結売上約100億円）代表取締役社長。米国ミシガン州立ランドバレー大学マーケティング学部卒。P&Gジャパンやリユース/リサイクル業を経て（1年コート期間有）、2017年に生方製作所へ入社。

製造やセールスを経験した後、4年後にグローバルマーケティング部門を統括。5代目社長として、2023年6月より現職に就く。

「企業は社会の公器である。」という言葉に胸に刻み、従業員とのコミュニケーションを通じて彼らが主役になれる組織を日々模索中。時代の変化に合わせて、会社が持つアセットを常に再定義/最大化し、世界に挑み続けている。

### 申し込みについて

お申し込みは、右記のQRコードよりお願いいたします。

※募集定員：100名 ※オンライン視聴も可能です（要事前申込）

第5回「アトツギ甲子園」公式HP（<https://atotsugi-koshien.go.jp/>）

申込フォームは、決勝大会と地方予選大会（6ブロック）から選択いただけます。観覧希望大会ごとにお申し込みが必要となりますので、お手数ですがフォームの案内に沿ってお申込みをお願いいたします。

（例：決勝大会 現地観覧、地方予選大会(関東ブロック) オンライン観覧希望の場合は、決勝大会を選択しお申込み、地方予選大会(関東ブロック)を選択しお申込みを行ってください）





## 第5回「アツギ甲子園」 地方大会 中部ブロック 出場者一覧

※掲載は当日のピッチ登壇順です。  
※QRコードは各登壇者の応援ページです。

登壇順 1 愛知県

稲垣 遼太



事業者名

有限会社稲垣石材店

提案テーマ

石産業の価値を伝える、  
JapanStoneWorld

登壇順 2 富山県

棚元 将太郎



事業者名

大征工業株式会社

提案テーマ

動画で製造業の営業をアップデートする

登壇順 3 愛知県

前田 将孝



事業者名

前田工業株式会社

提案テーマ

『知能型レーザ溶接ロボットの産業界実装』グリーン成長戦略「自動車・蓄電池」分野の課題解決に貢献する

登壇順 4 岐阜県

熊田 征純



事業者名

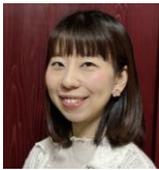
ニッケンかみそり株式会社

提案テーマ

ニッチな発想で農業を変えるかみそり一筋70年  
老舗の会社の新たな挑戦

登壇順 5 石川県

山田 美早紀



事業者名

デクシオーラ株式会社

提案テーマ

『伝統工芸×アパレル』  
次代を紡ぐ伝統を守る

登壇順 6 愛知県

鈴木 碧水



事業者名

さはし呉服店

提案テーマ

伝統を世界へ。未来へ。

登壇順 7 愛知県

上田 泰平



事業者名

山真産業株式会社花びら舎

提案テーマ

たべる桜の栽培・加工・販売のサプライチェーン構築

登壇順 8 岐阜県

今泉 亮太郎



事業者名

豊実精工株式会社

提案テーマ

Change The World  
世界初の表面処理"ERIN"で業界に一石を投じる

登壇順 9 岐阜県

墨 俊希



事業者名

株式会社艶金

提案テーマ

アパレル染色に第3の選択肢を

登壇順 10 石川県

白樂 洋和



事業者名

ダイエー株式会社

提案テーマ

モノづくりの真価を紡ぐ～人と現場の魅力再発見プロジェクト～

登壇順 11 三重県

川野 晃太



事業者名

川野真珠養殖

提案テーマ

廃屋となった真珠養殖場を活用し真珠養殖を次世代へ繋ぐ

登壇順 12 愛知県

大森 玲弥



事業者名

株式会社岡崎竜城スイミングクラブ

提案テーマ

「命を守るスイミング：地域から世界へ広がる新しい挑戦」

登壇順 13 三重県

伊藤 里華



事業者名

伊藤酒造株式会社

提案テーマ

日本の伝統食文化、手仕事を未来へ

登壇順 14 愛知県

中村 慎吾



事業者名

株式会社ナカムラ

提案テーマ

ひとつぶ分、世界を良くする。  
日本初のオーガニックキャンディーでつくる、新しい消費のアクション

登壇順 15 愛知県

前田 奈津恵



事業者名

株式会社伊藤機工商会

提案テーマ

とりえず防災から自分で選ぶ真の防災へ「選防災グッズ」